



喜界島から有機黒糖と特裁ごまが届きました！
数量限定で販売いたします！



稀少な国産オーガニックの黒糖かち割り



お待たせいたしました！毎年ご好評いただいております喜界島の**有機黒糖かちわり**が少量入荷いたしました！数量限定で販売いたします！**オーガニックアイランド**の豊かな土壌で育まれたおいしい黒糖を、ぜひご賞味ください！ご注文はお早めに！

- そのままおやつとしてお召し上がりいただけます
- アルカリ性の土壌に育まれたミネラル豊富な黒糖です
- 和三盆のようにクセのない味わいで、パクパク食べ進められます

国産有機黒糖 かちわり 100g



2021年、世界遺産に登録された鹿児島県奄美大島。そこから北西に約25kmに位置する喜界島。隆起サンゴで出来ている美しい島で、黒糖とゴマが特産です。「日本でもっとも美しい村」にも選定されているこの島を「オーガニックアイランド」にしようとする取り組みが続いています。風と光はこの取り組みを応援しています。

商品名	価格	内容量	入数	JAN-CODE
国産有機黒糖かち割り	550円	100g	24	4560342330792

絶品！喜界島の特別栽培白ごま

日本で流通している白ごまの99.9%は輸入品です。残り0.1%の国産ごまは、喜界島が生産量日本一！



- 手作業でふっくら香ばしく煎り上げました
- 豊かな風味と甘みがあるので、料理の主役になります
- 小粒ではありますが、かおり高く、様々な料理やお菓子によく合います



喜界島産特別栽培 いりごま 30g



- 袋を開けた瞬間から、香ばしいかおりが広がります
- ドリンク、デザート、パン、お料理などに幅広く使えます
- ほんの少しお使い頂くだけで、高級感を醸し出します

ゴマは「食べる丸薬」と言われ、抗酸化作用のあるセサミンや食物繊維、鉄分も豊富だね！



喜界島産特別栽培 すりごま 30g

商品名	価格	内容量	賞味	入数	JAN
喜界島産特別栽培 いりごま	560円	30g	10ヶ月	30	4560342330198
喜界島産特別栽培 すりごま	560円	30g	10ヶ月	30	4560342330228

※金額表示は税抜き価格です。

待望の台湾茶シリーズ！

台湾とご縁の深い風と光には、かねてより「こだわりの感じられるおいしい台湾茶が飲みたい！」というお声を多くいただいておりました。今回、そのような皆様におすすめのTokyo Tea Tradingの台湾茶ティーバックをご紹介！

ホットでもアイスでも！



花のような
香りが漂う
優雅な台湾茶

中火焙煎による
絶妙な甘みと
風味
台湾を代表する
三大烏龍茶の
一つ

【凍頂烏龍茶】



芳醇で
密のような
甘い香りと
味わい

台湾を代表する
三大烏龍茶の
一つ
自然の恵みが
もたらす極上の
甘みと香り

【東方美人茶】



ジャスミンの
上品な香りと
爽やかな風味

フルリーフの
茶葉を
ジャスミンの
花で香り付け
した心地よく
すっきりした
甘み

【茉莉花茶】



コク深い
密の香りと
まろやかな
甘みの多層感

台湾で愛飲
される台湾紅茶
の代表銘柄の
一つ
渋みや苦みが
少なく、
柑橘感のある
優しい甘み

【蜜香紅茶】



春を思わせる
優しい香り

蘭の花のような
可憐な香りと
さっぱりとした
味わい
台湾で生まれた
「四季春」
という品種の
烏龍茶

【四季春茶】



ミルクの
ようなほんのり
とした
甘い香り

やわらかく
まろやかな
口当たりと
上質な甘み
台湾を
代表する
人気の高山茶

【阿里山金萱茶】

混載4ケース～送料無料

商品名	内容量	価格	入数	賞味期間	JAN-CODE
凍頂烏龍茶	2g × 10p	520	12	540日	4530133006717
東方美人茶	2g × 10p	690	12	540日	4530133006793
茉莉花茶	2g × 10p	580	12	540日	4530133006946
蜜香紅茶	2g × 10p	690	12	720日	4530133007196
四季春茶	2g × 10p	580	12	540日	4530133006779
阿里山金萱茶	2g × 10p	1150	12	540日	4530133006786

バックヤードから インスタフォローお願いします！ <https://www.instagram.com/kazetohikari.jp/>



台湾における製茶は、17世紀末に福建から移住してきた人々によって始まりました。台湾北部の丘陵は福建沿岸と気候が似ており、半発酵茶の技術も根付きやすかったのです。1860年代、英国人ジョン・ドッドが淡水に「寶順洋行」を設立し、台湾茶の輸出ルートを確認しました。これにより、台湾茶はアメリカやオーストラリアへ渡り、「フォルモサウロン」「オリエンタルビューティー（東方美人）」といった名称で知られるようになります。日本統治時代には、茶畑や加工場が整備され、やがて台湾茶はイギリス資本のインド紅茶に肩を並べるほどになりました。1930年代には、包装、保存、輸送に便利な茶葉を丸めた球形包種茶の製法が導入され、やがてこれが後の凍頂烏龍茶の製法の基礎となりました。現在では半球形の茶葉が台湾の主流スタイルとなっています。今回風と光だよりでご紹介したTokyo Tea Tradingの台湾茶シリーズは、高質で多様な台湾茶を手軽に楽しめるティーバックです。台湾茶と共に豊かな時間をお楽しみください！